



〈社団法人日本アイスクリーム協会は環境省の *let's* SUPERCOOLBIZ\*に賛同〉  
**節電猛暑、ビジネスシーンをアイスで乗り切る「アイスBiz」はいかが？**

ビジネスパーソン300人に聞く

# アイスBiz 実態調査

**今年の夏は、「オフィスでアイスを食べたい」ビジネスパーソン急増。  
オフィスでアイス食べてリフレッシュする「アイスBiz」に9割が賛成。**

今年の夏は、節電によりオフィス環境の高温多湿化が懸念されますが、社団法人 日本アイスクリーム協会では、環境省のスーパークールビズに賛同し、暑いオフィスでアイス食べてリフレッシュをする「アイスBiz」を提案いたします。この提案に先駆け、首都圏のビジネスパーソン300人を対象に、オフィスやビジネスシーンにおけるアイスの意識と実態調査を行いました。

**今年の夏、「オフィスでアイスを食べたい」ビジネスパーソンは約8割と急増中。  
しかし、実態は、休憩時間や残業時間などの“条件付き”解禁に留まる。**

**オフィスのアイスタイムは午後3時。ビジネスシーンの気分転換に最適。  
上司からのアイスの差し入れは、部下の掌握術にも効果的。**

**暑いオフィスでアイス食べてリフレッシュする「アイスBiz」に9割が賛成。  
導入されたら、3人に1人が率先して行い、半数以上は周囲に合わせて行う予定。**

- 調査対象 首都圏の20代～40代のビジネスパーソン 男性150名 女性150名 合計300名(各世代とも男女各50名ずつ)
- 調査時期 2011年6月8日(水)～6月10日(金)
- 調査方法 インターネット調査

## 社団法人 日本アイスクリーム協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-19 乳業会館

<http://www.icecream.or.jp/>

この資料に関するお問い合わせ 渡部、境 Tel.03-3264-3104

SUPER COOLBIZ\*

ビジネスパーソンの約8割が「オフィスでアイスを食べたい」(79.0%)と待望。  
 実態は、休憩時間や残業時間などの“条件付き”解禁(51.7%)が主流。

Ice cool down Office!

オフィスでアイスを食べることについて、これまで「食べていた」(40.7%)が約4割、「食べていない」(59.3%)が約6割となり、「よく食べていた」(9.0%)は1割以下と少数派です[グラフ1]。アイスに限らず、「オフィスでお菓子を食べるのはいかがなものか…」というのが、日本のオフィスマナーの基本型のようにです。

しかし、今年の夏は、節電によりオフィスの室温が高めに設定され、例年以上に暑さの厳しいオフィス環境。  
 約8割がオフィスで「アイスを食べたい」(79.0%)と望んでおり、これまで食べていなかったビジネスパーソンも、「今年ばかりはアイスを食べたい」という気持ちが大きくなっているようです[グラフ2]。

実際、オフィスでアイス食べてもよいかどうか尋ねると、**最も多いのは「休憩時間や残業時間は食べてもよい」(51.7%)という条件付きのアイス解禁**。3人に1人は「食べてもよい」(38.3%)と完全解禁ですが、1割は「食べてはいけない」(10.0%)と、未だ、アイス解禁前夜の様です[グラフ3]。

[グラフ1]これまで、オフィスでアイスを食べていましたか？



[グラフ2]節電で例年より暑い今年の夏、オフィスでアイスを食べたいですか？



[グラフ3]あなたのオフィスでアイスを食べることができますか？



SUPER COOLBIZ\*

**オフィスのアイスタイムは午後3時。ビジネスシーンの気分転換に最適です。**  
**上司からのさりげないアイスの差し入れは、部下の掌握術にも効果的。**

Ice cool down Office!

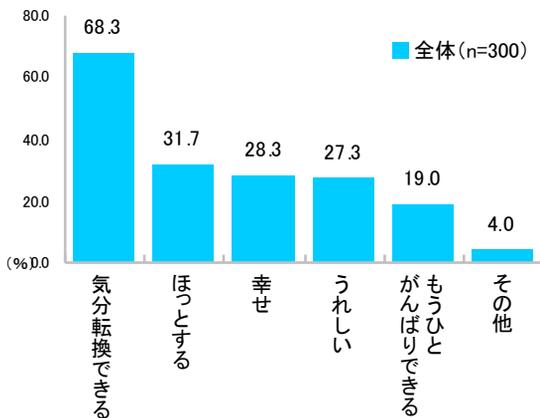


オフィスでの完全解禁が待たれるアイス。7割近くのビジネスパーソンが**オフィスでアイスを食べると「気分転換」(68.3%)**になり、3人に1人は**「ほっとする」(31.7%)**と感じています[グラフ4]。

オフィスでアイスを食べたい時間帯は、「午後3時のおやつ」(67.0%)が最も多く、「残業時」(33.0%)、「昼食時」(29.0%)と続き、オフィスでのアイスタイムは暑さもピークの午後の時間が最適のようです[グラフ5]。そんなとき、上司からさりげないアイスの差し入れがあったなら…。**「仕事にアイス差し入れしてくれる上司の」**ことをどう思うか聞いたところ、「**気が利く」(59.3%)、「やさしい」(42.7%)、「部下思い」(41.7%)、「チームワークを大切にしよう」(33.7%)**と高評価！男性社員よりも女性社員の方が総じて評価が高く、OLたちにとってアイスの差し入れをしてくれる上司は“好”評価[グラフ6]。この夏、愛される上司を目指すなら、おやつタイムのアイス差し入れはかなり効果的かも?!

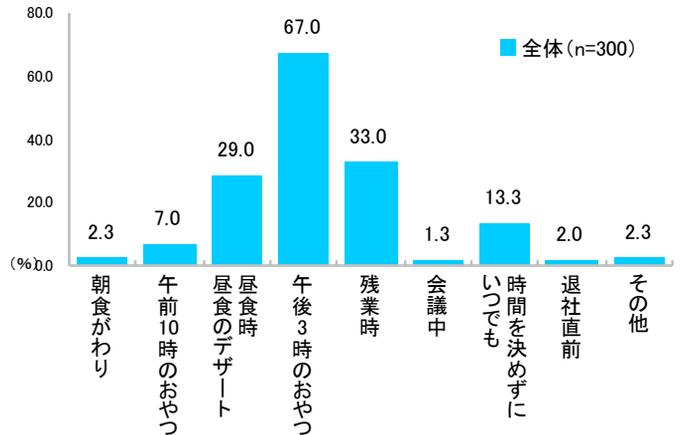
[グラフ4] オフィスでアイスを食べると

どんな気分になりますか?(複数回答)

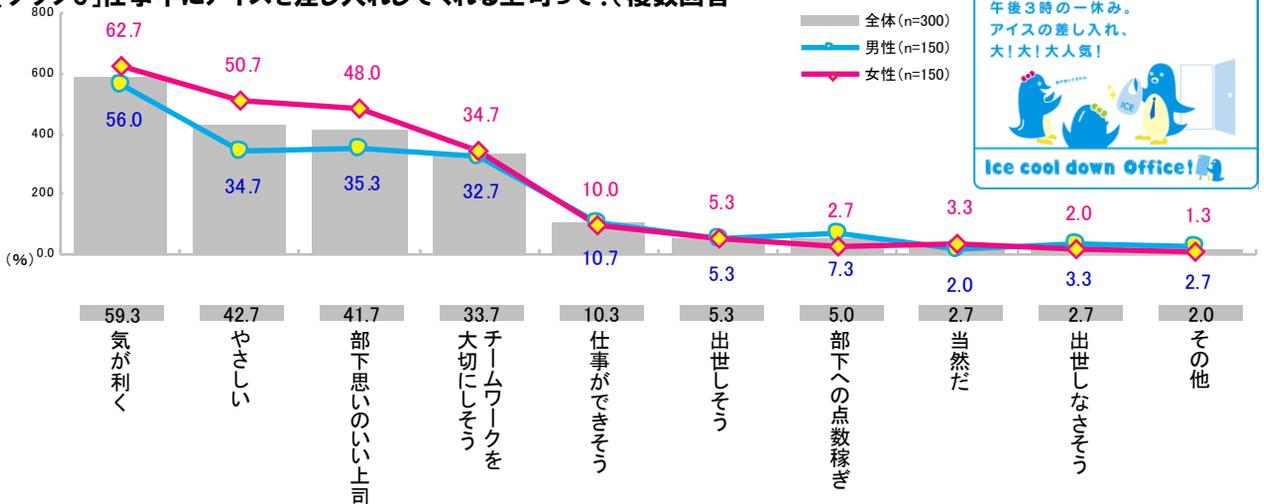


[グラフ5] オフィスでアイスを食べたくなる時間帯は?

(複数回答)



[グラフ6] 仕事にアイス差し入れしてくれる上司って?(複数回答)



オフィスのアイスタイムは、スーパークールビズ行動のひとつ。

9割(90.3%)のビジネスパーソンが「アイスBiz」に賛成！

Ice cool down Office!



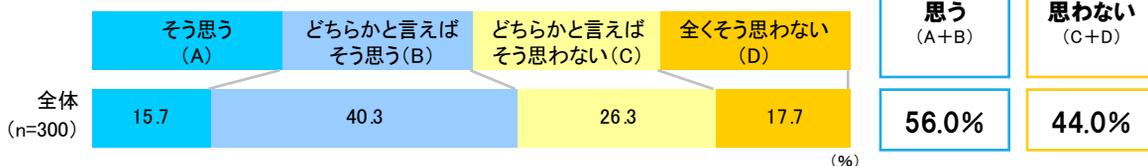
環境省が提唱するクールビズは日本のビジネスシーンにすっかり定着し、今年は節電対策もふまえてさらに進化した「スーパークールビズ」が提唱されています。ファッションやワークスタイル、室温28℃設定だけでなく、「体内から冷やしてくれる食べ物の摂取」もスーパークールビズのひとつのアクションに掲げられており、**アイスを食べることはまさにスーパークールビズ！**

オフィスでアイスを食べることを「スーパークールビズだと思う」(56.0%)は約半数ですが[グラフ7]、自分の会社がスーパークールビズの一環としてオフィスでアイスを食べることを認めた場合、半数は「まわりの人に合わせる」(51.7%)と日本人らしい行動を予定していますが、3人に1人が「率先して取り入れる」(34.7%)ことから、9割の人がオフィスでアイスを食べようになる(86.3%)ことが推測されます[グラフ8]。

日本アイスクリーム協会では、スーパークールビズに賛同し、**この夏、暑いオフィスでアイスを食べてリフレッシュをはかる「アイスBiz」を提案しますが、9割のビジネスパーソンが「アイスBizに賛成」**(90.3%)しています[グラフ9]。

とはいえ、オフィスでアイスを食べることを好ましく思わない人がいるのも事実。それぞれの会社の事情や時と場合を見極めて、**オフィスマナーに則した「アイスBiz」導入**を望みます。

[グラフ7] オフィスでアイスを食べることはスーパークールビズ行動だと思いますか？



[グラフ8] スーパークールビズの一環で、オフィスアイスが解禁になったら？



[グラフ9] 暑いオフィスでアイスを食べてリフレッシュする「アイスBiz」に賛同しますか？

